



岩手県内陸地震被災地復興中



県人会の義援金を達増知事に手渡す菅原達郎氏、熊谷安雄氏

6月14日朝、県南地方を襲った各市町村の被災地では対策本部を設置、応急対策を進め復興中です。県人会では被災地へお見舞いを送信。皆さんから被災地への義援金のご協力を頂き、日本赤十字岩手県支部(代表達増県知事)へ7月4日と8月12日に計41万4510円が贈られました。知事は50周年で「ブラジル県人会を激励に行ったが逆に激励された。県人のつながりは有難い」と感謝していたそうです。(アチバイア日会からも岩手民謡使節団(団長藤沢清美)に500ドルが手渡され県へ贈られた)海外からニューヨーク県人会、パラグアイ県人会からも義援金があったそうです。協力者は前回の会報で報じた通りです。

日赤岩手県から丁寧なお礼状と領収書の送付がありました。(9月初旬邦字紙で報道)、県人会の義援金に対し、達増知事は被災者のために有効に活用させて頂く所存で、この度のご厚情に対してお礼と県人会の尚一層のご発展をお祈り致しますと礼状がありました。その他、浅井東兵衛一関市長、高橋由一金ヶ崎町長、相原正明奥州市長などからも礼状がありました。

県国際課はHPで海外県人会を紹介

県国際課では、海外県人会の情報をホームページで開設しております。(一部掲載)海外県人会は県からの情報として14県人会あります。(中国は香港、上海、北京、大連。カナダニイーハトーブトロント、アメリカ合衆国ニニューヨーク、ロスアンゼルス、サンフランシスコ、南米ニアルゼンチン、パラグアイニアスンシオン、ピラゴ、イグアスー、ブラジルニベレン、サンパウロ)

掲載内容は、会長・会員からのメッセージ、会の紹介。行事の報告、写真。各地の文化情勢の紹介など。

リンクは岩手県→県の仕組みと仕事→地域振興部→NPO・文化国際課→国際関係→岩手県の海外県人会。

会員交流懇親・誕生会

8月31日(日)、第38回目の会員交流懇親・誕生会が行なわれ70名程参加があった。

定刻まで、IBC岩手放送から提供されたDVD「ブラジルに、岩手の雪を降らせましょう」を観賞し、多田マウロ副会長の開会、先亡者への黙祷があり、千田会長は県人会50周年への協力を多謝し、事業収支報告があった。

伊藤春野長老の乾杯の音頭で昼食会が行なわれる。食事中、慶祝団から提供されたDVD故郷の映像を観賞。ビンゴ、4月生まれから8月生まれの誕生会、特別参加の丹野教授から日本の制度についての講話などがあり、カラオケで久々の懇親会を楽しんだ。



県人会行事のお知らせ

☆ 11月30日(日) 11時より

「いわて食まつり」食べ放題は13レアイス
「ざるそば、レイメン風うどん」など(食べ放題)
「珍味ピラルクーの試食」(刺身・つまみ・スープなど)
「ギョウザ」飲物など

☆ 12月14日(日) 11時より

「忘年会・会員交流懇親・誕生会」
持ち寄りをお願い致します(刺身、ケーキ、飲物などで用意)

☆ 2009年1月18日(日) 9時半より

第50回定期総会・新年会
持ち寄りをお願い致します

県費留学生・技術研修生募集

県人会では、平成21年度(2009年)留学生・研修生を募集しております。

問合せ応募は県人会まで。TEL・3207-2383

e-mail : iwate@iwate.org.br

「盛岡さんさチーム」と交流



さんさ踊り交流風景

9月19日（金）パラグアイ各県人会と「盛岡・パラグアイさんさ踊り交流チーム」（代表吉田直美さん・男性41歳）東タエ子さ

ん（67歳、北山芸能保存会）、藤原カツ子さん（63歳、大宮さんさ踊り保存会）が、ブラジル県人会と交流のため来伯。

一行は10日パラグアイ入り、ピラポ、アスンシオン、イグアスー移住地との交流を兼ね「さんさ踊り」を指導。19日早朝サンパウロ着、地域を見学。午後から「リベルダーデ商工会演芸部員」などに「さんさ踊り」を指導した。県人会でも若い人達がチームから贈られたビデオで学び、郷土芸能を復活させたいと望んでいる。

さんさ交流チームは吉田さんが昨年ピラポを旅行した際、歓迎会でさんさの太鼓を披露し交流を計った。「さんさ踊り」の継承を願っていた西館会長から指導を頼まれ今回の訪問となったもので、交流チームに市職員から募金があり、太鼓・衣装、足袋、草履等を購入、ピラポ県人会へ贈られた。各地域の一世は、ふるさとの芸能伝承に涙ながらに喜んでいただくと云う。

当会でも日報ネットで訪パを知り、ブラジルとも交流を図りませんかと打診し訪伯となった。吉田さんは盛岡市役所の消費者生活センターで困った人々の相談員でもある。

「東北ブロック親睦演芸祭」

第25回東北6県・北海道親睦演芸祭（担当山形）が、9月21日（日）午前9時から宮城県人会で和やかに開催された。民謡の部は各県3名、童謡2名、歌謡は6カテゴリー、特別出演や会長の部があり賑わった。

岩手は民謡に村木千代子、石橋千代子、久保時男、童謡（1名欠場）に滝谷アキミ、歌謡（6年齢別）に菅原英一、菅原洋子、渡辺アキ子、渡辺正、菅原サチ、滝谷ヒデミさんなど。入賞者は久保さん6位、滝谷アキミさん4位、菅原さん2位、渡辺正さん1位で総合は6位であった。



賛助会費納入者名（敬称略・2007年10月より）

久慈浩介（二戸）、一戸和（盛岡）、坂下亮（北上）、増田稲子（神奈川）、渡辺勉（花巻、07、08年度分）、小関浩喜（金ヶ崎）、岩船信一（神奈川）、「2008年度」和美宏幸（盛岡）、小田島栄（北上）、高橋量平（盛岡）、4月まで6月から 吉田重雄（盛岡）、吉田英子（盛岡）、岩崎雄亮（ニューヨーク・県人会へ納入）、藤村秋夫（09年～13年分県人会へ納入）、清水泰宏（盛岡）、菅原圓雄（花

巻）、松本定次郎（山田）、松本トミ（山田）、熊谷澄子（盛岡）、佐々木栄洋（遠野）、和賀武耕（江刺）、鈴木直志（盛岡）、斉藤好弘（盛岡）、高橋忠男（金ヶ崎）、遠藤勇（八幡平）、武藤千賀子（盛岡）、菊地光明（山田）、紀タズ子（盛岡）、坂本洋（盛岡）、伊藤栄喜（新入会員・北上）、一戸和（盛岡）、東根千万億（盛岡）、工藤政二（八幡平）、佐藤節夫（金ヶ崎）（10月10日まで国際交流協会へ納入）、

Dreams Come True

ニューヨーク・大連・サンパウロetc...世界16カ国
二戸の酒米「ぎんおとめ」で造られる
二戸の地酒 南部美人は世界へはばたく。

五代目 久慈 浩介 「ぎんおとめ」生産者 五日市 亮一

株式会社南部美人
岩手県二戸市福岡字上町13
TEL 0195-23-3133
FAX 0195-23-4713
E-mail: sake@nanbubijin.co.jp
ホームページ毎日更新
<http://www.nanbubijin.co.jp>
●お酒は20歳になってから

南部美人を飲めるサンパウロの店

JUN SAKAMOTO TEL 3088-6019
A-1 TEL 3145-1833
BUDDHA BAR BRASIL TEL 3044-6181

SHINTORI 新鳥 TEL 3283-2455
KINOSHITA 木下 TEL 3849-6940
SHAYA TEL 3079-5020

らーめん和
阿 吽
藍 染
らん月

TEL 3145-1833
TEL 3145-1833
TEL 5080-3300
TEL 3085-6915

- 7月1日 岩手放送の中村さんからDVD「岩手県nブラジル」の送付あり。
- 4 県人会から岩手内陸地震義捐金を岩手日赤支部(代表増田知事)に伝達。(1頁に関連記事あり)
- 12 定例役員会
- 14 盛岡の馬場よりこさんより児童図書36冊送付あり。
- ☆ 宮城県人会55周年式典に千田会長夫妻出席。
- 18 100周年地域交流事業(参加人員18名)で遠野市の佐々木栄洋氏来伯。
- 19,20 第11回県連主催日本祭りに参加。リオの鹿田氏、ピラポの西館会長、佐々木栄洋氏ら日本祭りを見学に来場。
- ☆ ピラポ相模連盟一行9名(代長西館世公氏)来館。(写真1)
- 23 正午過ぎ岩手沿岸北部地震発生。母県要所へメールや電話でお見舞。
- ☆ 佐々木栄洋さんの歓迎会を有志で行う。(写真2)
- ☆ 北上から農業視察に来伯した伊藤栄喜氏、照井耕一氏来館。高橋凡児副会長と合流。
- ☆ 太鼓教室「雷神」サントア一口連合会で演奏。
- ☆ 渡辺勉氏(花巻)より「世界の県人」(日報掲載)黒澤百合子さんの記事送付。
- ☆ 県連代表者会議に会長出席。
- 8月3日 諸行事慰労会、松本トミさん、藤村秋夫さんの送別会を行う。(8日帰国)
- 6 会報159号を国内外へ約500部発送。
- 7 県連定款改正委員会に会長出席。
- ☆ IBC岩手放送の中村好子さんより、7月27日に放映されたDVD「ブラジルに、岩手の雪を降らせましょう」の送付あり。
- 10 愛知県人会50周年式典に多田マコ副会長、昆野フシントン会計が出席。

- 12 高橋由一金ヶ崎町長、岩手民謡協会藤沢清美会長より50周年の礼状受信。
- ☆ IBC岩手放送提供のdvdを海外県人会へ発送。
- 17 沖縄県人会移住100周年記念式典に会長夫妻出席。
- 27 県連代表者会に会長出席。
- 31 第38回会員交流懇親・誕生会開催。70名程が参加。
- ☆ 昆野会計が埼玉県人会創立50周年式典に出席。
- 9月1日 菊池由光口県人会会長から会報受領の礼状あり。
- 3 パウラー佐々木久六氏の妹キンさんが神戸輪旋所で戦前書いた「作文」のコピー入手についてお願いがあり、横浜国際センターに申し入れ文書を送信。
- 4 横浜国際センター小池芳一氏より、県人6名分の作文コピーを受信。
- ☆ 佐々木久六さんへ妹キンさんの作文などを発送。
- ☆ アステル社篠崎氏より「子供たちの百年」DVD(JICA作製)贈呈あり。
- 7 京都府55周年式典に会長夫妻出席。(式典は初めての由)
- 9 温泉旅行案内や寄付芳名、50周年収支報告書を会員へ発送。
- 15 国際課より広報誌、南米訪問写真CDの送付あり。
- ☆ 角地京子NY県人会会員より図書(大統領の料理人・沢田村明子、県人でNY在)の送付あり。
- 19 盛岡さんさ交流チーム3名(代表吉田直美)を迎え、さんさ踊りの指導あり。
- 23 ニッケイ新聞「さんさチームとの交流」記事、サンパウロ新聞は25日掲載。
- 24 「さんさ踊り交流チーム」の吉田直美氏より、南米訪問報告書のメール受信。
- 29 山田町役場の菊池光明さん(賛助会員)、佐々木宣夫さん、ピラポ県人会員の結婚式出席後、猫塚司さんの案内で来会し懇談。二人は同夜帰国。(写真3)



寄付・寄贈(8月)敬称略

菊池幸見(岩手放送) 岩手方言詩 CD14枚、中村好子(岩手放送) DVD 14枚(県人会50周年特集)・ドラマ・ドキュメンタリーなど3本、岩手民謡協会 壁風景写真 5枚、50周年慶祝団から様々な品々。

吉田直美(盛岡) 1万円(167.00)、お茶菓子 佐々木憲輔、図書利用、訪問者など多数。

50周年で慶祝団員(日本・海外県人会など)から、多くのお祝いや物品の寄贈がありました。改めてご厚志に心より感謝申し上げます。(写真4 増田稲子さんからの美術工芸品)

会費納入者名(5~10月)敬称略

(年額75レアイス・敬称略、(賛)は賛助会員)

(5月) 手島ジョージ、名原孝造、手島良子、猫塚司、小原アヤ、田口晃記、田口精基、(6月) 藤堂勝次、川村秀雄、町田のりこ、渡辺正、熊谷巖、国成ジュベニルノン、国成貞子ローザ、児玉勲(賛)、(7月) 武田和子、関めいこ、佐々木寛一、(8月) 千田吉太郎、(9月) 野崎寿美子、大崎孝行、石川百合子ジュリア、久保時男、服部洋子、(10月) 宮城義晴(賛)、田中キヨ、稗貫義朋(賛)、内海博、児玉久男、菊地義治、上山孝行、菊地義穂、岡田コウ、襲田重夫、菅原貞一郎、中野みさ、毛利シャビエル・フランシスコ(賛)、(10月20日まで)

逝去の報

- ★ 野村タカさん(82歳・紫波町)は、7月23日急逝。タカさんは県人会50周年式典で県知事より移住功労者として表彰された。
- ★ 前川増子さん(76歳・マリリア在、夫・鮎之助氏(宮古)夫人)は、8月6日急逝。
- ★ 内海喜美子さん(79歳・内海博氏(江刺)夫人)は8月11日急逝されました。ご三方のご冥福を祈ります。

県人会50周年特別寄付者ご芳名(訂正・記載漏)

県人会50周年事業が無事終わることが出来たのも、会員や皆様の心温まるご厚志によるものと、心より厚く御礼申し上げます。

訂正・記載漏れ 先に県人会50周年収支報告と特別協力者名を会員皆様に発送しましたが、記載洩れや訂正がありました事をお詫び申し上げます。

※ 特別取材 畑勝喜さん(6月9日から12日までのパラグアイからリオまで、8月22日から25日までイグアス移住地取材経費等の協力がありました)

※ 藤堂勝次さんは1,000の追加お支払中、中村敏雄さんは100と訂正、

※ 記載漏れ 300 長野長勇、亀ヶ沢梅吉、亀ヶ沢アメリカ、菅原英一、名原孝造、手島ジョージ、手島良子、千田マサ、200 千田恵子、50 三原寿樹、景山泰孝、

「図書寄贈」

- (5月) 伊東信比古 8冊、清水宏太郎 16冊、三原寿紀 18冊、宮城義晴 2冊、根川幸男 5冊、宮下茂 5冊、安田功 3冊、藤村秋夫(日本) 57冊、小田月子 17冊、鈴木真吉 1冊、計132冊
- (6月) 三原正人(日本) 93冊、松本定次郎 13冊、馬場より子(日本) 36冊、根元忠栄 163冊、山口央里 2冊、尾崎伸次 3冊、石亀喜久子(巫国) 4冊、菊池幸見(日本) 1冊、岡野修平 436冊、藤村秋夫(日本) 163冊、計914冊
- (7月) 神林義明 5冊、鈴木稔 14冊、内野和人 6冊、高坂房悦 12冊、蓮田さつき 55冊、計92冊
- (8月) 三原正人(日本) 41冊、鈴木忠吉 3冊、島崎 215冊、無名 29冊、新川一男 2冊、川原美智子 5冊、安田稔 22冊、具志堅蔵吉 3冊、早川清美 27冊、右近操 6冊、沢口時子 58冊、老人クラブ(記念誌)、藤村秋夫(日本) 258冊、計670冊

県人会図書利用

5月	226名	815冊	7月	210名	894冊
6月	177名	729冊	8月	214名	784冊

県人会50周年写真トピックス

パラグアイ編 (写真 県庁提供)



アスンシオン県人会（武藤嵩会長）での知事一行歓迎会
挨拶しているのが武藤会長



ピラゴ県人会（西舘公世会長）で、知事一行、慶祝団、会員皆さんと



ピラゴ県人会歓迎会で知事も一緒にさんさ踊りの輪に。



イグアスー県人会（菅原祐助会長）では、岩手の森に知事一行や慶祝団員皆さんが記念植樹。（畑氏が8月末イグアスーを取材した折、順調に成長していたと）

ブラジル編 (県庁写真提供 リオとサンパウロ総領事公邸)



6月14日、岩手内陸地震のため、急遽帰国を前に前夜祭でココナツの果汁を味わう達増知事。



前夜祭で短い時間で多くの人々と交流する達増知事



南部の殿様はブラジル靖国講の人々と交流。



6月12日、リオデジャネイロ総領事公邸で歓迎を受けた一行。左から達増知事、福川リオ総領事、鹿田リオ州日伯連盟理事長、渡辺県議会議長、千田会長、



6月15日、サンパウロ総領事公邸で歓迎夕食会 西林総領事は達増知事が外務省の後輩であった事から知事との再会を楽しみにされていたが、地震のため前夜急遽帰国されたが議長一行が歓待された。

岩手県人会創立 50 周年母県訪問答礼団員募集



みやこ秋祭りの船山車



花巻秋祭り風景



盛岡秋まつり・八幡宮祭 (盛岡山車)

岩手の秋祭りに参加しませんか (2009 年 9 月)

日程案 出発 2009 年 9 月 7 日 (月) JL047 22.55hs

9 月 9 日 (水) 成田着 12.55hs 盛岡へ

9 月 10 日 (木)・11 日 (金) (答礼挨拶・県庁及び関係者)

9 月 11 日 ~ 13 日 花巻まつり (見所) 華麗な風流山車や 149 台を超える樽神輿、鹿踊り、神楽権現舞などが繰り広げられるパレード。

9 月 12 日 13 日 みやこ秋まつり (見所) 豪華な飾りつけをした 10 台余の船山車。

9 月 14 日 ~ 16 日 盛岡秋まつり・八幡宮祭典 (盛岡山車) (見所) 400 年の歴史を誇る盛岡鎮守の祭り。山車は英雄豪傑の人形と造花で飾られ、源氏車を型どった櫓の車輪がキーキーと音をたて、一台に 200 人の若衆がつき、南部独特の音頭と太鼓を打ち鳴らしながら練り歩く。



Associação Cultural e Assistencial Iwate Kenjinkai do Brasil

ブラジル岩手県人会

RUA THOMAZ GONZAGA, 95-M - CEP 01506-020 - LIBERDADE - SÃO PAULO - BRASIL

TEL/FAX (11) 3207-2383

www.iwate.org.br - e-mail: iwate@iwate.org.br

※ ブラジル岩手県人会ニュース 2008 年 10 月発行 160 号